

## 「スキルアップ研修会」に参加して

公衆衛生 坂本 七海

リフィーディング症候群についての講演では、急速な栄養投与により糖代謝やインスリン分泌が上昇し、低血糖などの症状を引き起こし、体に障害が起こるまでのメカニズムを学びました。異化についてやインスリンの作用についてなど、基本的な部分から分かりやすく解説いただき、復習にもなりました。リフィーディング症候群についてはほとんど知らなかったため、今回の講演を通して新たな知識を得ることができました。実際にあった症例をもとに、どのような栄養管理を行うべきか計算しながら講演を受けたので、頭に入りやすく、現場ですぐに活用できそうだと感じました。リフィーディング症候群は、心不全、意識障害など、命の危険に直結してしまう症状のある病気であり、栄養療法を行う際に注意しなければいけないことがわかり、とても重要なことを今回の講演で学ぶことができよかったですと感じました。今後仕事を行う中で、実際にリスクの高い人に出会ったときの参考にしたいと思いました。

栄養士会についての説明では、栄養士会の活動目的やどのような事業を行っているか、卒後教育の重要性について学びました。大学を卒業した後も、常に栄養に関する情報は移り変わるため、学び続けることが重要なのだと理解しました。これからも栄養士会等で開催される研修会などに参加し、知識を増やし続けたいと思いました。

各分会についての説明では、医療や福祉、教育など、様々な分野で働く栄養士の方からの仕事内容、研修等についての説明があり、同じ栄養士でも様々な分野で多くの方が活躍されているのだと学びました。普段仕事をしていると、他の職種の方と関わる機会が少ないため、研修会などの場を通して、自分の知らない領域についても学ぶことができると感じました。また、日ごろは周囲に相談できる栄養士が少ないため、仕事でわからないことがあったときに相談できる場があることを心強く感じました。

## 「スキルアップ研修会」に参加して

福祉 中村彩音

スキルアップ研修会へ参加して、リフィーディング症候群についての講演、栄養士会の運営と管理栄養士・栄養士の社会的役割についてと貴重な講演を聞くことができ、とても充実した時間を過ごすことができました。

私は介護施設に勤務しているため、今回の講演テーマであったリフィーディング症候群の症例に日常で関わることは基本的にはありませんが、基礎的事項を織り交ぜながら実際の症例も含めての講演で非常にわかりやすく、発生機序を理解することで予防できることがよく理解できました。国家試験に向けて学習し、知識を得たことでも全てを記憶したままにすることはなかなか難しく、日常の勤務で接する機会が少ないと忘れていってしまうことは多いと感じます。また、法律・制度は日々更新され、過去に学んだことが現在も正しいとは限りません。今回の研修会への参加によって、改めて日々勉強し、知識を維持・更新していくことの大切さを感じました。

栄養士会の仕組みや制度については知らなかったことも多く、生涯教育制度についても積極的に関心を持っていただけではありませんでしたが、管理栄養士に期待される能力を身に付け社会的役割を果たしていくにはまさに生涯学習が必須であり、今後は積極的に研修制度を利用していきたいと思いました。

新型コロナウイルスの影響もあり、予定されていたワールドカフェは中止となってしまいましたが、分野の異なる現場で勤務されている方々と交流を持てる機会はそうないので、今後もそのような場があれば日々の業務での悩みや疑問を話したり、取り組みについて情報交換をしたり、自分自身への刺激や励みに出来れば良いなと思っています。

藤原会長が講演の中でお話くださったように栄養士・管理栄養士の役割が社会に評価され、より多くの分野に活躍の場が拡がり、なくてはならない職業となれば良いと思います。今回研修会で学んだことや感じたことを業務に活かし、自分のスキルを高め、その一端を担えるような管理栄養士を目指していきたいと思っています。